



納得して治療を受けましょう！

医療機関を受診したとき、困ったこと、心配になったこと、ありませんか？

- ★医師に質問しづらい、うまく質問できない。・・・心当たり、ありませんか？
- ★医師の話が良く分からなかった・・・
でも・・・「はい」、「分かりました」って答えていませんか？



上手な医者のかかり方10箇条 ご紹介します！

1. 伝えたいことはメモして準備
2. 対話の始まりは挨拶から
3. より良い関係作りはあなたにも責任が
4. 自覚症状と病歴はあなたを伝える大切な情報
5. これからの見通しを聞きましょう
6. その後の変化も伝える努力を
7. 大事なことはメモをとって確認
8. 納得できないときは何度でも質問
9. 治療効果をあげるため、お互いに理解が必要
10. よく相談し、治療方法を決めましょう

(厚生省(当時)研究班作成)

◎医療の話は専門的な話です。理解できなくて当然。分からなかったら遠慮せず聞きましょう。

大事なことはメモしましょう。その時分かったつもりでも、時間が経つと記憶は曖昧に・・・。

◎抽象的な説明は、必ず具体的に確認しましょう。

◎医療者に求めるばかりではなく、患者からも歩み寄る努力が必要です。



患者はドライバー，医師はナビゲーターです。治療方法は医師が決めるものではなく，また，患者だけで考えるものでもありません。

両者で協力し合って，もっとも良いコース（治療方法）を選んでください。



☆医療安全支援センターに寄せられる相談・苦情・悩み・不信感，これらの原因の多くは，医療機関側と患者側の間のコミュニケーション不足・コミュニケーションギャップです。

鹿児島県は医療相談の窓口として「鹿児島県医療安全支援センター」を設置しています。

医療安全支援センターは、医療に関する患者さん・住民の苦情・心配や相談に対応するとともに、医療機関、患者さん・住民に対して、医療安全に関する助言および情報提供等を行っています。

鹿児島県医療安全支援センター 電話番号 099-286-2000

次の窓口でも医療相談を受け付けています。

患者さんの声ダイヤルイン(鹿児島県医師会) 電話 099-285-4114

お口の健康相談窓口(鹿児島県歯科医師会) 電話 099-226-5291

薬事情報センター(鹿児島県薬剤師会) 電話 099-257-2515

看護110番(鹿児島県看護協会) 電話 099-256-8081